



**HOP!
STEP!
JUMP!**



As You Like



令和6年度 探究的な学びを中核とした 「学びの変革」カリキュラム 研究開発事業 実践報告

安芸高田市立向原中学校校区

報告の内容



1 研究の概要

2 実践事例

3 成果と課題

報告の内容



1 研究の概要

2 実践事例

3 成果と課題

1 研究の概要



- 研究テーマ
- 特色
- 系統的に育成を目指す資質・能力
- 研究内容の概要



1 研究の概要



Map-It マップイット(c)

安芸高田市立向原小学校

- 児童数：93名
- 学級数：8学級

安芸高田市立向原中学校

- 児童数：72名
- 学級数：5学級



1 研究の概要

(1) 研究テーマ

主体的・対話的で深い学びの創造
～探究的な学びを中核とした
カリキュラムの開発を通して～



1 研究の概要

(2) 特色

『 探究 × 未来チャレンジ 』

- 探究的な学習を通して、自ら課題を見つけ、自分事として考え、主体的に判断・選択し、人とつながりながら課題を解決する児童生徒を育成する。
- 探究的な学習を通して、自分の「価値」を理解し、実生活や実社会で生かそうとする児童生徒を育成する。



1 研究の概要

(3) 系統的に育成を目指す資質・能力

資質・能力	目指す生徒の姿（中学3年生）
表現力	・自分の思いや考えを、根拠を明確にし、相手に理解してもらえるように表現する。
主体性 ・協働性	・お互いの思いや考えを共有しながら、問題解決に向けて共に取り組む。
向上心 →先見力	・目標を達成するために計画を立て、自己調整しながら行動する。 ・自分の将来像を実現するために、計画を立てて行動する。



1 研究の概要

(4) 研究の概要

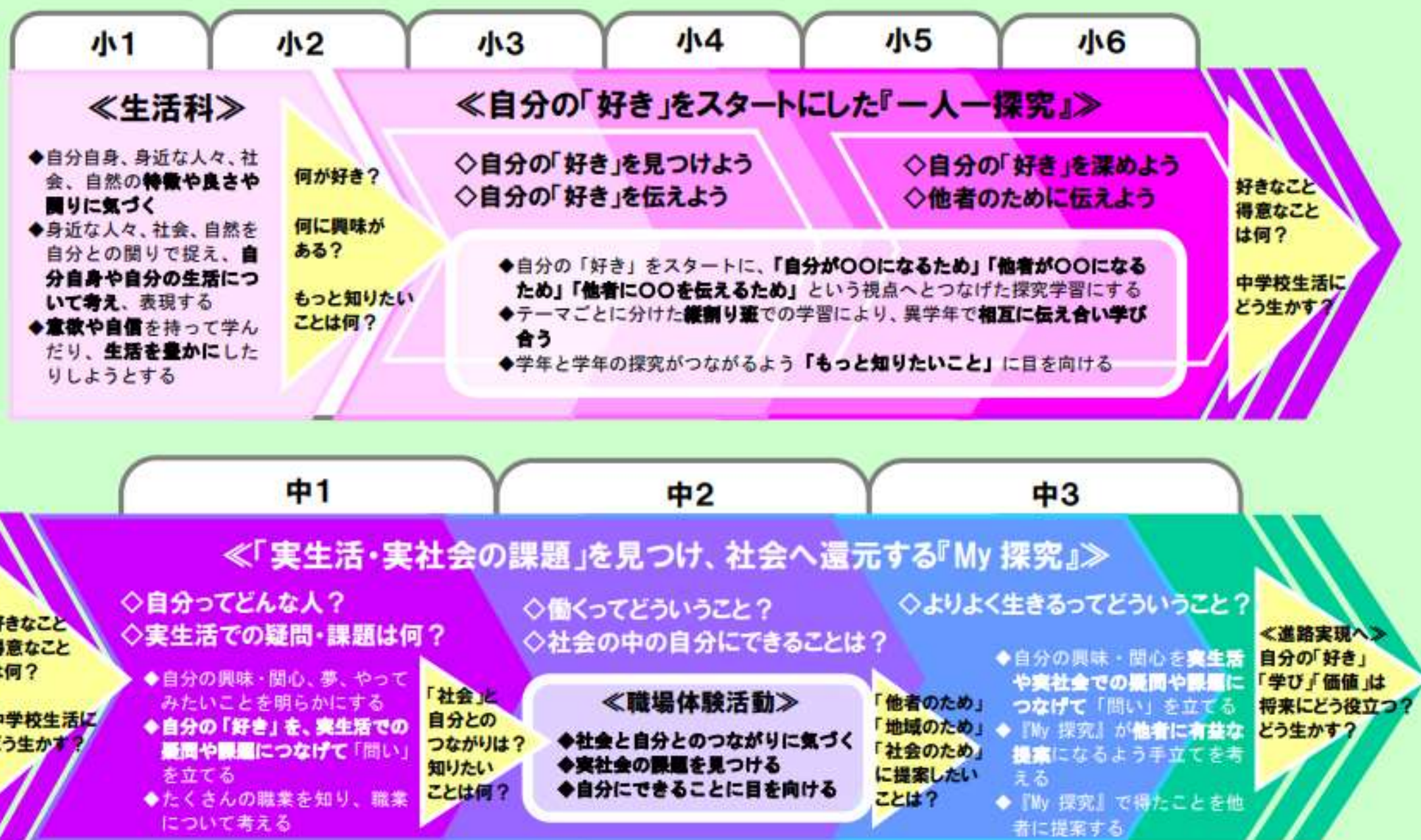
- 令和2年度からの安芸高田市の重点施策である
「未来チャレンジ探究学習」をベースにしたカリキュラムの開発

「未来チャレンジ探究学習」とは

自ら課題を見つけ、自分事として考え、主体的に判断・選択し、人とつながりながら課題を解決する力を育てる目的で、PBLの考え方を取り入れて行う探究学習

(安芸高田市教育委員会)

『探究×未来チャレンジ』カリキュラム構想図 ～自分の「価値」を理解し、生かそうとする～

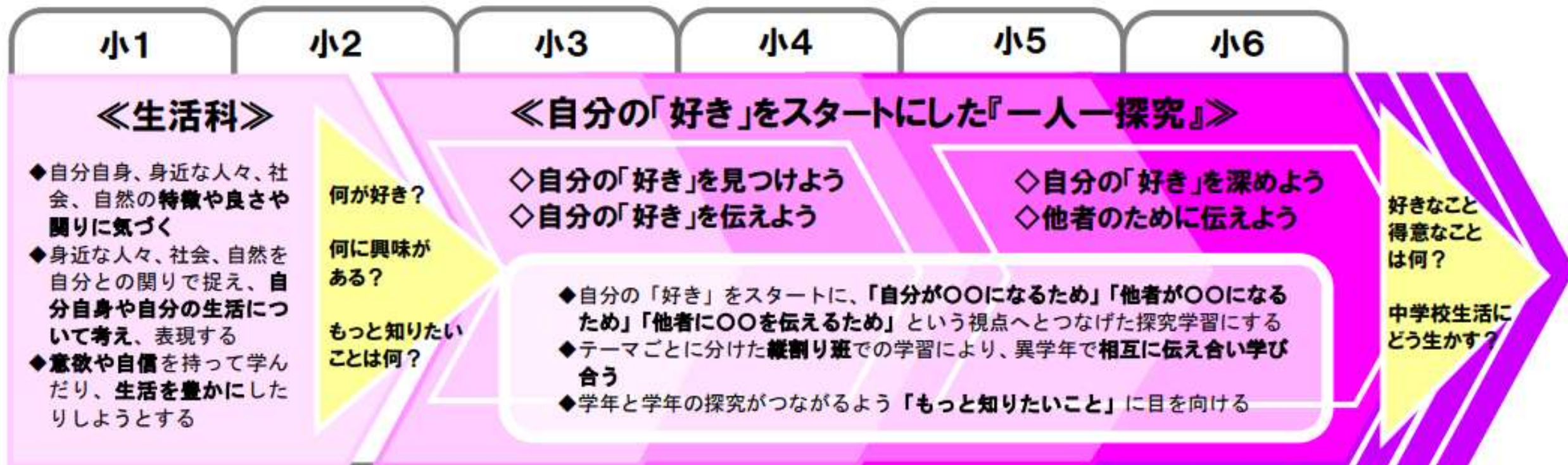




1 研究の概要

(4) 研究の概要

■ 向原小学校





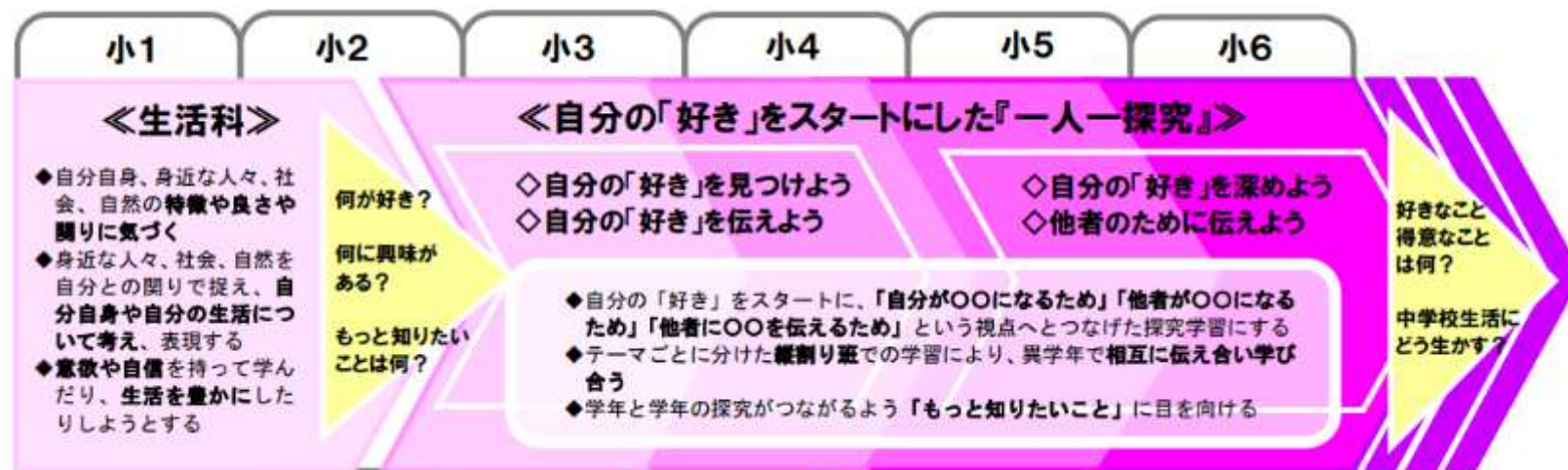
1 研究の概要

(4) 研究の概要

■ 向原小学校

自分の好きを追求
する「一人一探究」

縦割り班での
個人探究
⇒ 上級生を手本に



研究推進リーダーが
小学校の「一人一探究」
の指導に加わる

資質・能力を
小中で
一貫して育成する



1 研究の概要

(4) 研究の概要

■ 向原中学校

中1

中2

中3

《「実生活・実社会の課題」を見つけ、社会へ還元する『My 探究』》

好きなこと
得意なことは何？

中学校生活に
どう生かす？

- ◇自分ってどんな人？
- ◇実生活での疑問・課題は何？

- ◆自分の興味・関心、夢、やってみたいことを明らかにする
- ◆自分の「好き」を、実生活での疑問や課題につなげて「問い」を立てる
- ◆たくさんの職業を知り、職業について考える

「社会」と
自分との
つながりは？
知りたい
ことは何？

《職場体験活動》

- ◆社会と自分とのつながりに気づく
- ◆実社会の課題を見つける
- ◆自分にできることに目を向ける

- ◇働くってどういうこと？
- ◇社会の中の自分にできることは？

- ◇よりよく生きるってどういうこと？

「他者のため」
「地域のため」
「社会のため」
に提案したい
ことは？

- ◆自分の興味・関心を実生活や実社会での疑問や課題につなげて「問い」を立てる
- ◆『My 探究』が他者に有益な提案になるよう手立てを考える
- ◆『My 探究』で得たことを他者に提案する

《進路実現へ》
自分の「好き」
「学び」「価値」は
将来にどう役立つ？
どう生かす？



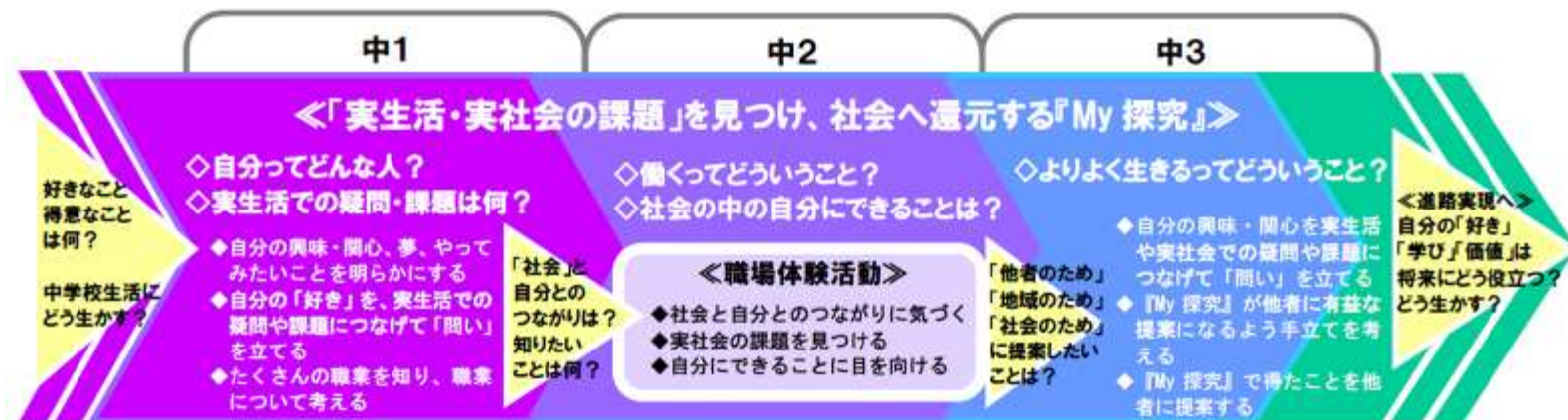
1 研究の概要

(4) 研究の概要

■ 向原中学校

自分の興味・関心
に基づいた「問い」

「地域・社会」に
提案することを
目指した「My探究」



批判的思考力を働かせた対話・協議

思考力・判断力・表現力の育成

報告の内容

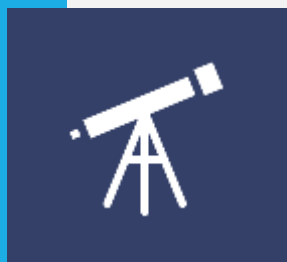


1 研究の概要

2 実践事例

3 成果と課題

2 実践事例



- 探究活動に係る指導力の向上
- 向原小学校の実践
- 向原中学校の実践



2 実践事例

(1) 探究活動に係る指導力の向上

小中合同授業研究会の実施

講師：前田康裕特任教授（熊本大学大学院教育学研究科）

- 「探究」と「研究」の違い
- 「課題」の見つけ方
- コーチング・ファシリテートの手法
- 教科横断的な探究活動のカリキュラム・マネジメントの考え方



**中学校区の教員が探究活動についての理解を深め
全員で一貫した指導をする**



2 実践事例 (2) 向原小学校の実践



縦割り班での
「My探究」



リモートでの
全体指導



キーワードの
提示



2 実践事例 (2) 向原小学校の実践

チーム担任制 を生かした 縦割り班での「My探究」



チーム担任制（3～6年生）

- どの学年の児童のこともよく分かる。
- 人間関係を築けている。
- 教師同士の連携がしやすい。

探究テーマの分野別の 縦割り班での「My探究」

生き物
・科学

スポーツ

食べ物

社会

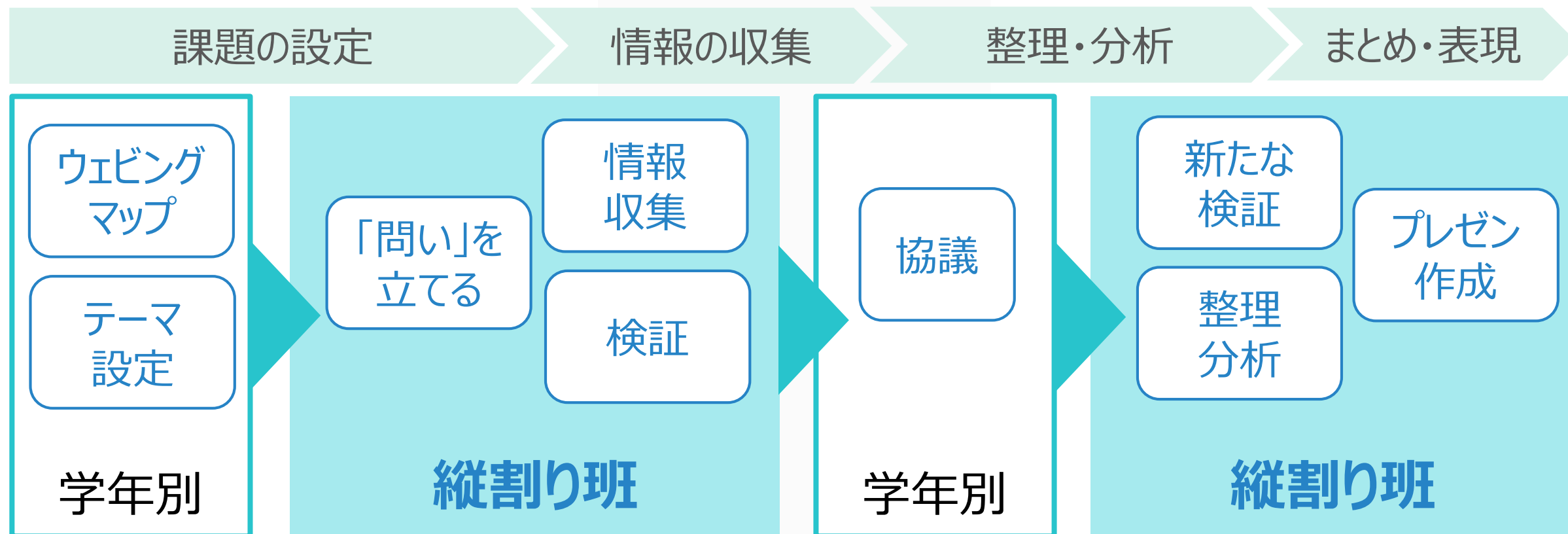
- それぞれの教師の専門性を生かした指導
- 学年を越えて学ぶ合う
- 協力して検証を進める

⇒主体性・協働性の育成



2 実践事例 (2) 向原小学校の実践

チーム担任制
を生かした
縦割り班での「My探究」



- 発達段階を そろえる or まぜる ⇒ 学習効果が発揮できる体制での探究活動へ



2 実践事例 (2) 向原小学校の実践

リモートでの全体指導



授業の展開

全体へのレクチャー
【探究活動のポイントを伝える】

縦割り班による「My探究」
(班ごとの教室で)

振り返りの全体共有

共通理解のもとで
「My探究」に取り組む

- 「問い」の立て方
- アンケートの目的と活用の仕方
- 実際にやってみることの大切さ
- まとめ方
- 良い自己評価とは？





2 実践事例 (2) 向原小学校の実践

リモートでの全体指導



【児童の自己評価の変容】

一人一人の研究シート

名前: []

一人一人の研究を通しての目ざし(おに付けたしつ・のう力)

表現力	主幹性・協働	先見力
① 社会や生活の中から問いを見つける。 ② 自分でテーマを決めたり、情報を集めたりする。 ③ 集めた情報を使いやすいように整理したり、分類したりする。 ④ なぜそうなるのか理由を明らかにし、相手に分かりやすく伝えたり、伝えたりする。	① 自分からなくてもあきらめず、ガイドブックを見たり、他の人に聞いたりしながら活動する。 ② 友だちの意見や考えを否定せず、理解し、大切にすること。 ③ 問題解決に向けて自分と協力する。	① 自分の好きなことを見つたり、よりよくなること。 ② 問題解決に向けて見通しをもつ。 ③ 自分で計画を立てて活動する。

日付	きたえたいしつ・のう力に ○をしよう。	学んだことや次の課題を書きましょう。	先生から
9/5	表現力 ① ② ③ ④ 主幹性・協働 ① ② ③ 先見力 ① ②	テーマをきめた	□もっと書く □リゆうを書いて □何を学んだの □つぎのう力は? □よい白ひようか □すばらしい
9/16	表現力 ① ② ③ ④ 主幹性・協働 ① ② ③ 先見力 ① ②	1. 研究の集大成 Y&TF?	□もっと書く □リゆうを書いて □何を学んだの □つぎのう力は? □よい白ひようか □すばらしい
9/27	表現力 ① ② ③ ④ 主幹性・協働 ① ② ③ 先見力 ① ②	研究の集大成	□もっと書く □リゆうを書いて □何を学んだの □つぎのう力は? □よい白ひようか □すばらしい
10/10	表現力 ① ② ③ ④ 主幹性・協働 ① ② ③ 先見力 ① ②	研究の集大成	□もっと書く □リゆうを書いて □何を学んだの □つぎのう力は? □よい白ひようか □すばらしい

※このふり取りシートは、毎時振り返りを書いて、じやうようのところに、先生に出ししょう。

日付	きたえたいしつ・のう力に ○をしよう。	学んだことや次の課題を書きましょう。	先生から
9/5	表現力 ① ② ③ ④ 主幹性・協働 ① ② ③ 先見力 ① ②	イメージマップをかけた (テーマ: 足から100K 4500歩)	□もっと書く □リゆうを書いて □何を学んだの □つぎのう力は? □よい白ひようか □すばらしい
9/16	表現力 ① ② ③ ④ 主幹性・協働 ① ② ③ 先見力 ① ②	テーマをきめた たてた	□もっと書く □リゆうを書いて □何を学んだの □つぎのう力は? □よい白ひようか □すばらしい

日付	きたえたいしつ・のう力に ○をしよう。	学んだことや次の課題を書きましょう。	先生から
10/17	表現力 ① ② ③ ④ 主幹性・協働 ① ② ③ 先見力 ① ②	1. 研究の集大成 Y&TF?	□もっと書く □リゆうを書いて □何を学んだの □つぎのう力は? □よい白ひようか □すばらしい
10/24	表現力 ① ② ③ ④ 主幹性・協働 ① ② ③ 先見力 ① ②	研究の集大成	□もっと書く □リゆうを書いて □何を学んだの □つぎのう力は? □よい白ひようか □すばらしい
10/27	表現力 ① ② ③ ④ 主幹性・協働 ① ② ③ 先見力 ① ②	研究の集大成	□もっと書く □リゆうを書いて □何を学んだの □つぎのう力は? □よい白ひようか □すばらしい
11/7	表現力 ① ② ③ ④ 主幹性・協働 ① ② ③ 先見力 ① ②	研究の集大成	□もっと書く □リゆうを書いて □何を学んだの □つぎのう力は? □よい白ひようか □すばらしい

※このふり取りシートは、毎時振り返りを書いて、じやうようのところに、先生に出ししょう。

日付	きたえたいしつ・のう力に ○をしよう。	学んだことや次の課題を書きましょう。	先生から
10/10	表現力 ① ② ③ ④ 主幹性・協働 ① ② ③ 先見力 ① ②	研究の集大成	□もっと書く □リゆうを書いて □何を学んだの □つぎのう力は? □よい白ひようか □すばらしい
10/17	表現力 ① ② ③ ④ 主幹性・協働 ① ② ③ 先見力 ① ②	研究の集大成	□もっと書く □リゆうを書いて □何を学んだの □つぎのう力は? □よい白ひようか □すばらしい
10/24	表現力 ① ② ③ ④ 主幹性・協働 ① ② ③ 先見力 ① ②	研究の集大成	□もっと書く □リゆうを書いて □何を学んだの □つぎのう力は? □よい白ひようか □すばらしい
10/27	表現力 ① ② ③ ④ 主幹性・協働 ① ② ③ 先見力 ① ②	研究の集大成	□もっと書く □リゆうを書いて □何を学んだの □つぎのう力は? □よい白ひようか □すばらしい

※このふり取りシートは、毎時振り返りを書いて、じやうようのところに、先生に出ししょう。

- 授業で何をしたか、という自己評価から、何が分かって何ができたのかを具体的に振り返ったり、次時の計画を書いたりするなど、深まりが出てきた。



2 実践事例 (2) 向原小学校の実践

親しみやすく分かりやすい
キーワードの提示



昨年度は…

自分の興味・関心に基づくテーマについての「調べ学習」



実際に自分で何か行動する「My探究」へレベルアップ



『3みる』

探究活動のキーワード



『なるほ度！』



2 実践事例 (2) 向原小学校の実践

親しみやすく分かりやすい
キーワードの提示



『3みる』

聞いてみる
行ってみる
やってみる

『聞いてみる』

- 陸上教室の先生に「足が速くなる方法」を聞いてみる
- クレープ店の店長さんに「クレープを薄くきれいに焼く方法」を聞いてみる
- 警察官に町内の危険な場所を聞いてみる
- ドッグトレーナーに「犬とコミュニケーションを取る方法」を聞いてみる
- 広島駅の駅員さんや新幹線の運転手さんに新幹線のいいところを聞いてみる





2 実践事例 (2) 向原小学校の実践

親しみやすく分かりやすい
キーワードの提示



『3みる』

聞いてみる
行ってみる
やってみる

『行ってみる』

- 調べた珍しい生き物を水族館に行って実際に観察する
- 安芸高田市の珍しい石の名所に行って実際に観察する

『やってみる』

- 調べて分かった「ストライクを入れるコツ」を自分でやってみる
- 調べて分かった「自転車で安全に止まるコツ」を来年から自転車通学をする下級生にやってみてもらう
- 自分が知っている「一輪車に上手に乗るコツ」を友達にやってみてもらう
- オムライスをレシピ通りに作って失敗した原因を考え、再度作る





2 実践事例

(2) 向原小学校の実践

親しみやすく分かりやすい キーワードの提示



『なるほ度！』

理解度
驚き度
納得度

12月12日(木) 一人一探究中間発表会

【学習課題】 京達の探究をよりよくするために、発表を聴いてアドバイスしよう！

() くん・さんの 探究は、

① 「みる (聴いてみる・行ってみる・やってみる)」の決まり

している	していない ・ これからする
↓	↓
この「みる」が分かりやすかったよ！ お話をとらえておいたのですね。 ありがとうございます。	(他にも) こんな「みる」をしたらいいと思うよ！

おどろいた・ためになった・好きになった など

② この探究の 「ゆるゆる！(笑)」 は、ゆるゆる！(笑) です。

理由は、

アサギトをみんなにもらったりお話をとらえていたりしたからです。

これからもっと探究の内容をよくするために、

得意なことに聞いている

といいと思うよ！

12月12日（木）一人一探究中間発表会

【学習課題】友達の探究をよりよくするために、発表を聴いてアドバイスしよう！

（ ）くん・さんの探究は、

① 「3みる（聞いてみる・行ってみる・やってみる）」の検証を

している	していない・これからする
この「3みる」が分かりやすかったよ！	（他にも）こんな「3みる」もした方がいいと思うよ！
	や、3みる、つけものを作る？ 食って調べた 実験が実際にあるかどうかをしら べたいと思うよ。

おどろいた・ためになった・好きになった など

② この探究の「なるほろ！②」は、 ！！！！ です。

果ては、つけものいいところをしらべたいから
 なるほろ！からです。

これからもっと探究の内容をよくするために、

調べた実験が実際にあるか
 をためしなう。

いいと思うよ！

【児童のワークシート】



2 実践事例

(3) 向原中学校の実践



知識・技能の
整理と定着



批判的思考力
を働かせた
対話と協議



振り返りの
共有

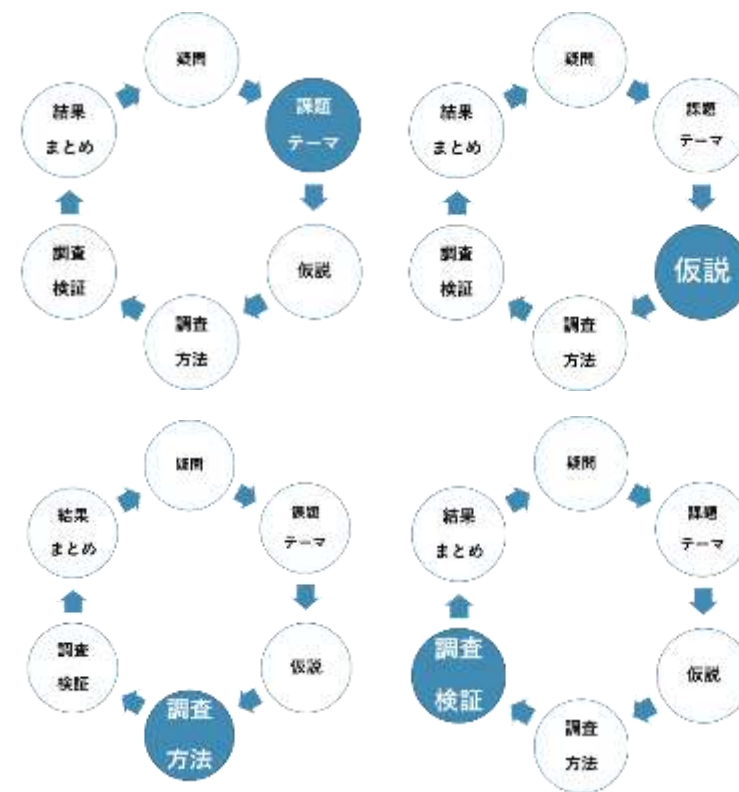


2 実践事例 (3) 向原中学校の実践

「まとめ・表現」で使用するスライドを統一
始めに配付

- 探究のサイクル（2回転）を可視化
全体像を掴ませる
- 個々の進捗状況を把握
- 適切なタイミングでのコーチング

探究活動に必要な
知識・技能の
整理と定着



【スライドに統一して配置したアイコン】
⇒探究のサイクルが分かりやすい

【生徒のスライド（抜粋）】

習字

1年 A組

1 ウェビングマップ



3 課題・テーマ

大好きな習字をもっとうまくなりたい

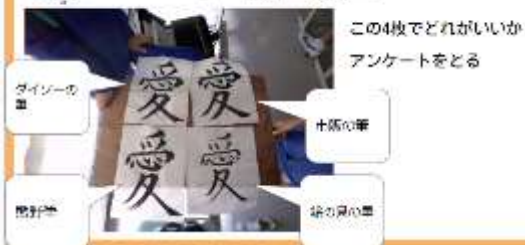
4 仮説

道具にこだわると上手な字が書けるのでは

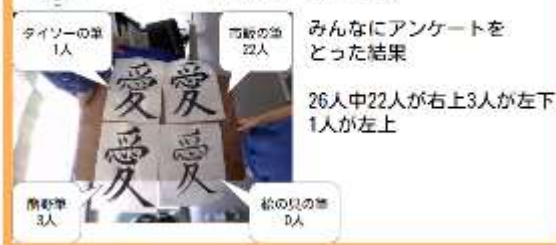
5 調査方法

市販の筆、ダイソーの筆、絵の具の筆、熊野筆で
同じ漢字を書いて比較する

6 調査検証



7 結果・まとめ



8 新しい疑問

もっとも票が多かった筆が市販の
使い慣れた筆だったから熊野筆を
沢山使うことでもっといい字が書けるのでは

9 新しい課題・テーマ

熊野筆で書いた「愛」の1枚目と10枚目で比較する

10 新たな仮説

10枚書いて1枚目と10枚目を比較すると
10枚目が上手いのでは

13 結果・まとめ



14 最終まとめ

字を上手に書くためには自分が
使い慣れた筆で一枚一枚を丁寧に
書くことが大切だった

- 探究のサイクル（2回転）を可視化



2 実践事例

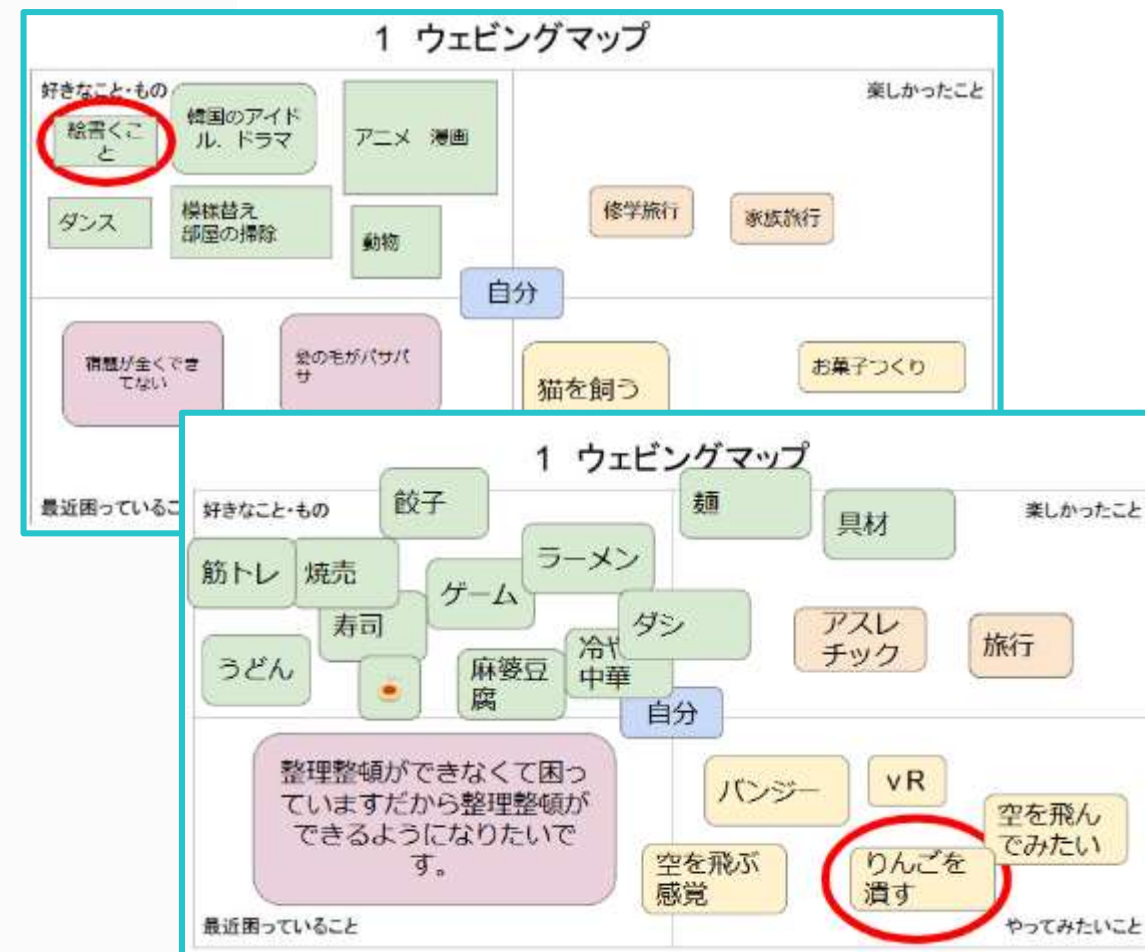
(3) 向原中学校の実践

探究活動に必要な
知識・技能の
整理と定着



「課題の設定」の指導に重点

- ウェビングマップで「興味・関心」の想起と整理
- 個別のカウンセリングやコーチング
⇒「探究に耐えうる問いか？」
⇒生徒が自分の「問い」を吟味



【生徒のウェビングマップ】



2 実践事例

(3) 向原中学校の実践

批判的思考力を
働かせた
対話と協議



「問い」や仮説、検証方法、まとめ方等が
“適切か” “十分か”
に立ち返る批判的思考力を働かせる

学習課題

- 『「問い」と仮説、検証方法は適切だろうか？』
- 『「My探究」を「他者への提案」へと進化させるには？』 など



生徒の思考力・判断力・表現力の育成



2 実践事例 (3) 向原中学校の実践

批判的思考力を
働かせた
対話と協議



「PBL」 問いと仮説の有効性を協議しよう

3年()

☆「問い」・「仮説」の設定の視点☆

「問い」

- ・その問いはすぐに答えがでないものかどうか。
- ・自らの好きだけでなく、他の人のため、地域や社会のための問いになっているかどうか。
- ・内容が専門的すぎたり、解決につながらない課題になっていないか。

「仮説」

- ・問いに対しての仮説になっているかどうか。
- ・検証・実証が可能かどうか。

○過去のPBLの「問い」「仮説」を協議しよう。

・事例1

問い	朝スッキリ(目が覚める)起きれる方法とは？
仮説	とにかく早く寝る。
理由	朝スッキリ起きて、学校で勉強に集中したいから。

評価

・その問いはすぐに答えがでないものかどうか。	○	×	?
・自らの好きだけでなく、他の人のため、地域や社会のための問いになっているかどうか。	○	×	?
・内容が専門的すぎたり、解決につながらない課題になっていないか。	○	×	?
・問いに対しての仮説になっているかどうか。	○	×	?
・検証・実証が可能かどうか。	○	×	?

「問い」・「仮説」についての評価の視点を与え、協議がテーマから外れないようにする。

自分たちの「My探究」について協議する前に、卒業生の探究をサンプルとして協議の練習をする。

それぞれの視点について「○・×・？」の評価をする。

←【生徒のワークシート】



3年()

④他の人がその結果を同じように得られるように、条件や方法などを具体的に示している。

実証性	①仮説に対して適切な検証が十分なされている。	○	×	?
客観性	②検証結果からわかったことをもとに考察されている。	○	×	?
	③誰が見ても納得できるようにまとめられている。	○	×	?
再現性	④他の人がその結果を同じように得られるように、条件や方法などを具体的に示している。	○	×	?

メリッ・セメリットがだされなくて せいか、何故かい
おそろされてる。

③ 七子そっくりのてんとう虫それぞれが、同じ方角にあるから
 どのくらいの間隔をたたらたら、七子そっくりのてんとう虫が、たまたま、はうが
 い
 ④ 木が波の幅くらいあるとき、量がとれないものが書かれてるし
 (下回しか)
 木々の種類 木々の高さ 木々の太さ

実証性	①仮説に対して適切な検証が十分なされている。	○	×	?
客観性	②検証結果からわかったことをもとに考察されている。	○	×	?
	③誰が見ても納得できるようにまとめられている。	○	×	?
再現性	④他の人がその結果を同じように得られるように、条件や方法を具体的に示している。	○	×	?

② 橋梁は時代によって変化している。
③ 千両万両の金に比べた時、

[illegible]

(8) 6 月 27 日

・良かった点

④ 最後考慮 Γ_1 的 Γ 模形式。由 (3) 知 Γ_1 的 Γ 模形式，即 Γ 模形式 f_1, f_2 。

改善点

- ① 意味は「西定時」 ② 半の裡頭
- ③ 傳説の「半石決戦」を模倣して作られた
- ④ 例へば「自「アノ」が「アノ」とあるが、結果として「アノ」は「アノ」に因る「アノ」が「アノ」。
- ⑤ 結果の半石の額は「アノ」の「アノ」。
- ⑥ 半石の「アノ」は「アノ」。



2 実践事例 (3) 向原中学校の実践

批判的思考力を 働かせた 対話と協議



「PBL」 友達の見解や考えを参考にしながら、自分の探究を「提案」にレベルアップさせよう。

○評価 ()さんへ 名前【 】

実証性	①適切な検証が十分なされている。	☒ ○ × ?
客観性	②検証結果からわかったことをもとに考察されている。	☒ ○ × ?
	③誰が見ても納得できるようにまとめられている。	☒ ○ × ?
再現性	④他の人がその結果を同じように得られるように、条件や方法などを具体的に示している。	☒ ○ × ?

○良かった点

番号	内容
④	良かった点は再現性の他、他人がその結果を同じように得られるように、条件や方法を具体的に示している。

○改善点

実証性	①適切な検証が十分なされている。	☒ ○ × ?
客観性	②検証結果からわかったことをもとに考察されている。	☒ ○ × ?
	③誰が見ても納得できるようにまとめられている。	☒ ○ × ?
再現性	④他の人がその結果を同じように得られるように、条件や方法などを具体的に示している。	☒ ○ × ?

○良かった点

番号	内容
④	リメイクする前の布や紙袋の大きさを具体的に言っていて再現しやすい。5段階評価はわかりやすい。

○改善点

番号	改善案
③	使いたいと思った理由は何かなど、納得できると思う。(3項目の理由)

- 友達の「My探究」報告を聞いて「検証」「整理・分析」が十分にされているかを協議する。
- 「良かった点」「改善点」を具体的に挙げ、アドバイスをする。
- 目の前にいる友達の探究に対して「×」をつけるのには抵抗があったか？

実証性	①適切な検証が十分なされている。	☒ ○ × ?
客観性	②検証結果からわかったことをもとに考察されている。	☒ ○ × ?
	③誰が見ても納得できるようにまとめられている。	☒ ○ × ?
再現性	④他の人がその結果を同じように得られるように、条件や方法などを具体的に示している。	☒ ○ × ?

○良かった点

番号	内容
①	アンケートの結果から、何日か改善している。

○改善点

番号	改善案
④	具体的に何の条件が()かをかいておくといいかも。 7カバ、そつる係に



2 実践事例 (3) 向原中学校の実践

批判的思考力を 働かせた 対話と協議



【生徒の自己評価】

(4)学習課題

設定した「仮説」は「問い」を解決するために有効だろうか？

PBLを通しての目標(身に付けたい資質・能力)	
表現力	◇ 実社会や実生活の中から問いを見つける。
	◇ 自分でテーマを決め、情報を集め、整理・分析する。
	◇ 根拠を明確にし、相手に理解してもらえるように、まとめ・表現する。
主体性・協働	◇ 互いの意見や考えを理解し、共有する(尊重する)。
	◇ 自分の役割を明確に持ち、問題解決に向けて仲間と共に取り組む。
向上心→先見力	◇ 自己の興味・関心をより深く知る。
	◇ 自分の探究を、計画を立てて進める。

振り返り

班の人の仮説は問いに適しているのかを考えたり、どんなアドバイスをしとあげると改善していける方向に持っていけるのかを考えるのは難しいと感じました。また自分も問いに対して仮説があつてないとアドバイスをしてもらえて、より具体的にすることができました。

☐表現力
☒主体性・協働
☐先見力

☐もっと書こう
☐理由を書いて

振り返り

班の人たとの問や仮説についてのアドバイスをすることができたけど、地域や社会のためになっているかという面で考えたら難しくて良いアドバイスをすることができなかった。
でも、今日話したことをもとに自分の仮説や問を見返してしっかり考えたいと思った。

☐表現力
☒主体性
☐先見力

☐もっと
☐理由
☐何を
☐次の
☐よい振り返り
☒すばらしい

(7)(8)学習課題

設定した「検証方法」は、「仮説」を証明するために有効だろうか？

PBLを通しての目標(身に付けたい資質・能力)	
表現力	◇ 実社会や実生活の中から問いを見つける。
	◇ 自分でテーマを決め、情報を集め、整理・分析する。
	◇ 根拠を明確にし、相手に理解してもらえるように、まとめ・表現する。
主体性・協働	◇ 互いの意見や考えを理解し、共有する(尊重する)。
	◇ 自分の役割を明確に持ち、問題解決に向けて仲間と共に取り組む。
向上心→先見力	◇ 自己の興味・関心をより深く知る。
	◇ 自分の探究を、計画を立てて進める。

振り返り

友達のアドバイスをもらって自分が考えていなかったことや検証方法で足りないところをアドバイスしてもらえたので今回アドバイスをもらったことを下に仮説を証明することができる検証方法にしていこうと思う。

また、班の人たちに一つでもアドバイスをすることができてよかった。

☐表現力
☒主体性・協働
☐先見力

☐もっと書こう
☐理由を書いて

振り返り

班の人からアドバイスを貰ったことで「確かにな〜」と思うことがあつて色々な人の視点から見てもらうことで新しい発見ができました。それを踏まえて仮説を改善して自分のためだけでなく他の人にも役立つPBLにしていきたいです。

☐表現力
☒主体性・協働
☐先見力

☐もっと書こう
☐理由を書いて
☐何を学んだの
☐次の課題は？
☐よい振り返り
☒すばらしい

友達からの指摘やアドバイスを好意的に捉え、自己の探究に生かそうとしている。



2 実践事例

(3) 向原中学校の実践

批判的思考力を
働かせた
対話と協議



吉田高等学校探究科の生徒との共同授業
「吉高生から学ぼう！」（年2回）

- 「問い」や検証方法を高校生に説明する
- 高校生からの質問に答える
- 高校生から指摘や助言を受ける



自分の探究への理解が深まる
「My探究」の進め方を改善する





2 実践事例

(3) 向原中学校の実践

自己の学びを客観的に理解することが
できている自己評価を共有

◆「良い自己評価」に触れる
⇒メタ認知力の向上

◆他者の学びやとらえ方を知る
⇒多角的な思考力の向上

振り返りの共有



【生徒の自己評価】

学習課題

どのようなテーマでPBLを進めていけばよいだろうか？

PBLを通しての目標(身に付けたい資質・能力)	
表現力	◇ 実社会や実生活の中から問いを見つける。 ◇ 自分でテーマを決め、情報を集め、整理・分析する。 ◇ 根拠を明確にし、相手に理解してもらえるように、まとめ・表現する。
主体性・協働	◇ 互いの意見や考えを理解し、共有する(尊重する)。 ◇ 自分の役割を明確に持ち、問題解決に向けて仲間と共に取り組む。
向上心→先見力	◇ 自己の興味・関心をより深く知る。 ◇ 自分の将来像に向けて計画を立てて行動する。

振り返り

自分の好きなものなどはしっかり書くことができたけど、
自分の好きなことをどうやって探求して、どうやったら地域
などに活かすことができるかというところが難しかった。

次は、探求するテーマをしっかり決めてから授業に取り組
みたい。

☐表現力

☐主体性・協働

☒先見力

☐もっと書こう

☐理由を書いて

☐何を学んだの

☐次の課題は？

☒よい振り返り

☐すばらしい

【生徒（Aさん）の思考の変容（自己評価からの見取り）】

学習課題

どのようなテーマでPBLを進めていけばよいだろうか？

PBLを通しての目標(身に付けたい資質・能力)	
表現力	◇ 実社会や実生活の中から問いを見つける。 ◇ 自分でテーマを決め、情報を集め、整理・分析する。 ◇ 根拠を明確にし、相手に理解してもらえるように、まとめ・表現する。
主体性・協働	◇ 互いの意見や考えを理解し、共有する(尊重)。 ◇ 自分の役割を明確に持ち、問題解決に向けて仲間と共に取り組む。
向上心→先見力	◇ 自己の興味・関心をより深く知る。 ◇ 自己の将来像に向けて計画を立てて行動する。

振り返り

私はイラスト系やデザイン系に興味があるのでそれらをしていきたいと思っている。でも、そこからどうやって他人や社会のためにしていくかわからない。次回は何をするかはしっかりと決め、なぜその探究にしたのか理由も考えたい。

- ☐表現力
- ☐主体性・協働
- ☒先見力
- ☐もっと書こう

(3)学習課題

どのような「問い」と「仮説」が有効だろうか？

PBLを通しての目標(身に付けたい資質・能力)	
表現力	◇ 実社会や実生活の中から問いを見つける。 ◇ 自分でテーマを決め、情報を集め、整理・分析する。 ◇ 根拠を明確にし、相手に理解してもらえるように、まとめ・表現する。
主体性・協働	◇ 互いの意見や考えを理解し、共有する(尊重)。 ◇ 自分の役割を明確に持ち、問題解決に向けて仲間と共に取り組む。
向上心→先見力	◇ 自己の興味・関心をより深く知る。 ◇ 自己の探究を、計画を立てて進める。

振り返り

すぐに答えが出ず、社会のためになるような問いや、問いに対応している仮説が必要だと思う。
私の問いや仮説は必要（だと思う）な条件には当てはまっているが、使わなくなったものをリメイクするのはよくあることなのでオリジナリティーが必要（って言われた）なので何をすればオリジナリティーがでるのか考えようと思う。

- ☐表現力
- ☐主体性・協働
- ☐先見力
- ☐もっと書こう
- ☐理由を書いて
- ☐何を学んだの

(2)学習課題

どのような「問い」と「仮説」でPBLを進めていけばよいだろうか？

PBLを通しての目標(身に付けたい資質・能力)	
表現力	◇ 実社会や実生活の中から問いを見つける。 ◇ 自分でテーマを決め、情報を集め、整理・分析する。 ◇ 根拠を明確にし、相手に理解してもらえるように、まとめ・表現する。
主体性・協働	◇ 互いの意見や考えを理解し、共有する(尊重)。 ◇ 自分の役割を明確に持ち、問題解決に向けて仲間と共に取り組む。
向上心→先見力	◇ 自己の興味・関心をより深く知る。 ◇ 自己の探究を、計画を立てて進める。

振り返り

今日は友達のテーマなどを聞いて、それは現実的なのかとか、最終的に何をするのかなどを話し合えた。
私は「使わなくなった物などを無駄にしないためには？」というテーマで物のリメイクをしようと思う。自分はデザインを考えたり、ものを作ったりすることが好きだし、リメイクで無駄なものが少なくなるとSDGsにも関係があるのでこのテーマにした。

- ☐表現力
- ☒主体性・協働
- ☐先見力
- ☐もっと書こう
- ☐理由を書いて
- ☐何を学んだの
- ☐次の課題は？
- ☐よい振り返り
- ☒すばらしい

(6)学習課題

「問い」を解決するために、どのような検証方法が必要だろうか？②

PBLを通しての目標(身に付けたい資質・能力)	
表現力	◇ 実社会や実生活の中から問いを見つける。 ◇ 自分でテーマを決め、情報を集め、整理・分析する。 ◇ 根拠を明確にし、相手に理解してもらえるように、まとめ・表現する。
主体性・協働	◇ 互いの意見や考えを理解し、共有する(尊重)。 ◇ 自分の役割を明確に持ち、問題解決に向けて仲間と共に取り組む。
向上心→先見力	◇ 自己の興味・関心をより深く知る。 ◇ 自己の探究を、計画を立てて進める。

振り返り

自分の問いや検証方法は前回から変更は無い。
だけど、友達の検証方法のアドバイスが結構できて良かったと思う。みんないろんなことを調べようとしていて問いと仮説だけでも楽しそうだなと思った。（自分も気になったのがあるので、ぜひ頑張ってください）
「リメイクをするらしいので「オリジナリティーが必要」という先生の言葉はあった。頑張らねば」。

- ☐表現力
- ☐主体性・協働
- ☒先見力
- ☐もっと書こう
- ☐理由を書いて
- ☐何を学んだの
- ☐次の課題は？
- ☐よい振り返り
- ☒すばらしい

報告の内容

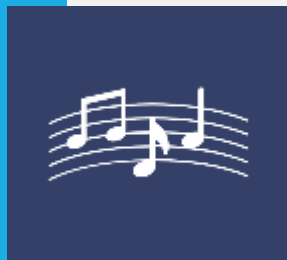


1 研究の概要

2 実践事例

3 成果と課題

3 成果と課題



- 成果
- 課題
- 今後の改善策



3 成果と課題

(1) 成果－全体を通して

- 探究学習についての教師の理解や、コーチングやファシリテートの指導技術が向上した。

課題の設定	情報の収集
◆もっと教えて？それはどういう意味？たとえば？ ◆楽しいことは？（テーマがなかなか決まらない時） ◆調べたら解決するんじゃない？ （その「問い」は探究にならないことに気づかせる） ◆どうなったら課題が解決することになるのかな？ （定義づけ） ◆編集が上手ってどういうこと？（定義づけ） ◆他の人たちも興味・関心を持てるかな？ （他者の役に立つか、という視点を持たせる） ◆どうやって地域・社会に役立てる？	◆どんな情報が必要？ ◆仮説を検証するために何をすることが必要？ ◆実際にやってみれば？ ◆誰に聞く？何を聞く？ ◆その質問（検証）で必要な回答（情報）が得られる？ ◆検証の条件は？ ◆比べるためにはどんな検証にする？ ◆十分な資料が集まった？ ◆（1つの検証に対して）何回検証した？



3 成果と課題

(1) 成果－全体を通して

- 探究学習についての教師の理解や、コーチングやファシリテートの指導技術が向上した。

整理・分析	まとめ・表現
◆ 検証十分だった？ 検証結果から何がわかった？ ◆ この整理の仕方でいいの？（検証の目的とのつながりを意識して整理するような声かけ ◆ 客観的に見て納得できる？ ◆ これ（整理・分析したこと）は、問いと仮説につながってるの？ ◆ 比べてみたら？（1つの実験だけではなく、複数回の実験などを行うことで、対比させる） ◆ ○○を作ってみたら？（一つのゴールがないと次に繋がれないため、何か実体のあるものを開発すればいいのではないかと提案する）	◆ 検証の結果分かったことは何？ ◆ この言葉でみんなわかる？ ◆ 分かりやすくするには？（表、グラフ、写真、動画、フォントの工夫等を引き出す） ◆ みんなが自分につなげるためには何を伝える？ ◆ スライドに付け加えるようなイメージで話そう



3 成果と課題

(1) 成果一向原小学校

- 探究学習の大まかな流れを体験 ⇒ 探究活動への慣れ親しみ
- 自分の好きなこと、興味・関心の深まり

【児童へのアンケートの結果より】 ※上段：3・4年生、下段：5・6年生／単位%

資質・能力		肯定的回答
知識 ・ 技能	自分でテーマを決め、情報を集め、整理・分析することができた。	100
		96.7
	相手に理解してもらえるように、まとめ・表現できた。	100
		93.5
向上心	自分の好きなこと、興味・関心のあることをより深く知ることができた。	92.0
		96.7



3 成果と課題

(1) 成果一向原中学校

■ 探究学習に係る知識・技能の定着

【ループリックに沿ったアンケートの結果より】 ※上段：中1、下段：中3／単位％

資質・能力		肯定的回答
知識 ・ 技能	「My探究」を進めるための手順や方法を理解している。	74.1
		88.9
	自分の興味・関心に基づいたテーマについて「問い」を立て、それを解決するための検証を適切な方法で実施した。	85.2
		88.9



3 成果と課題

(1) 成果一向原中学校

- 自分の意志で探究活動に取り組んだり、友達と協力しながら探究活動を進めたりする主体性・協働性の向上

【ループブックに沿ったアンケートの結果より】 ※★中1、★★中3 / 上段：中1、下段：中3 / 単位%

資質・能力		肯定的回答
主体性 ・ 協働性	自分の意志で課題の解決に取り組み、興味・関心を★深めた。★★地域・社会で生かす方法を考えた。	85.2
		88.9
	友達とお互いの★思いや考えを共有しながら協力して★★改善点を伝え合いアドバイスをし合いながら、課題の解決に取り組んだ。	85.1
		88.9



3 成果と課題

(2) 課題一向原小学校

■「My探究」を「発表」することへの抵抗

【児童へのアンケートの結果より】 ※上段：3・4年生、下段：5・6年生／単位%

資質・能力		肯定的回答
表現力	一人一探究の活動で、発表することは楽しかった。	80.0
		77.4



3 成果と課題

(2) 課題一向原小学校

【4年生の結果より】 単位%

資質・能力		肯定的回答
知識・技能	実生活から「問い」を見つけることができた。	75.0
主体性・協働性	自分でできることを考え、問題解決に向けて友達と協力することができた。	75.0

【6年生の結果より】 単位%

資質・能力		肯定的回答
先見力	自分の将来像（目標）に向けて、前向きに、見通しをもって行動することができた。	66.7



3 成果と課題

(2) 課題一向原中学校

- 「他者」「地域・社会」への提案・提言につながる探究活動に十分になっていない。

【ループリックに沿ったアンケートの結果より】 ※★中1、★★中3 / 上段：中1、下段：中3 / 単位%

資質・能力		肯定的回答
表現力	<u>検証や調査をもとにした★客観的な★★客観的で説得力のある根拠</u> を示して発表した。	59.2
		72.3
	<u>★「他者」★★「地域・社会」</u> に向けた、具体的で実現可能な提案・提言をした。	55.5
		66.6

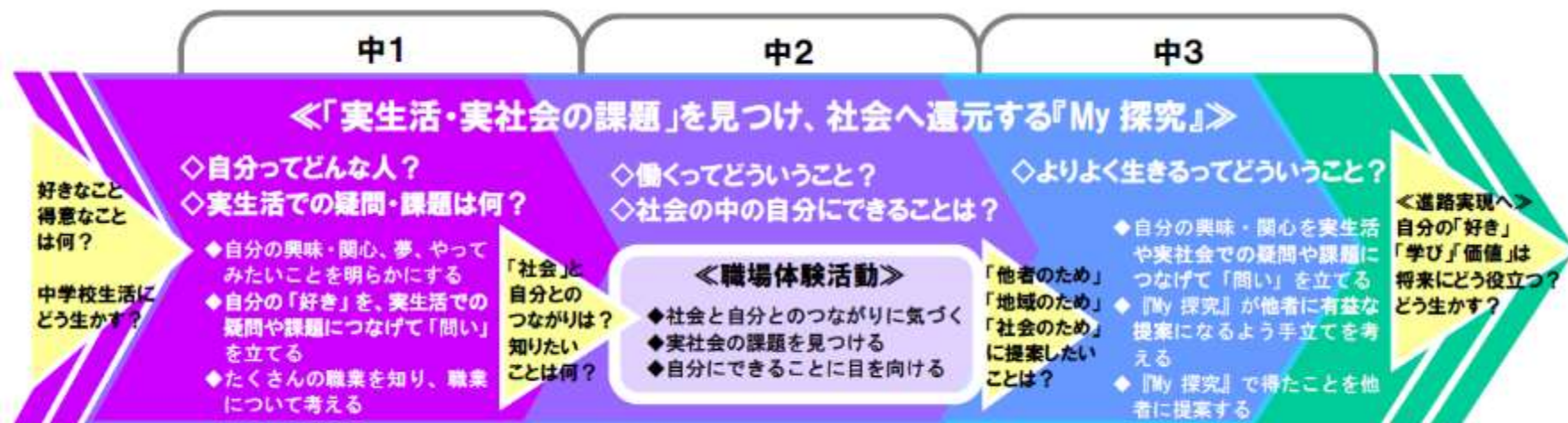
3 成果と課題

(2) 課題一向原中学校

■ 職場体験活動と「My探究」とのつながりが不十分

←職場体験活動を探究のサイクルに十分に組み込むことができず、
「My探究」のつながりが明確でなかった。

←職場体験での学びや発見を「My探究」につなげ、生かすことが
できなかった。





(3) 今後の改善策

- 「My探究」をアウトプットする（発信・提案・提言など）相手（友達・家族・地域・社会など）を明確にして探究活動に取り組めるようにする。
- 職場体験活動を探究のサイクルに有機的に組み込み、探究活動とキャリア教育とのより一層の融合を図る。
- 批判的思考力を働かせた対話や協議による学習活動を充実させ、思考力・判断力・表現力の向上を図る。
- 個人内評価をより見取りやすくするために自己評価の蓄積方法を工夫する。



(3) 今後の改善策

- 「My探究」をアウトプットする（発信・提案・提言など）相手（友達・家族・地域・社会など）を明確にして探究活動に取り組めるようにする。
- 職場体験活動を探究のサイクルに有機的に組み込み、探究活動とキャリア教育とのより一層の融合を図る。
- 批判的思考力を働かせた対話や協議による学習活動を充実させ、思考力・判断力・表現力の向上を図る。
- 個人内評価をより見取りやすくするために自己評価の蓄積方法を工夫する。

『探究×未来チャレンジ』カリキュラム構想図 ～自分の「価値」を理解し、生かそうとする～

小1

小2

小3

小4

小5

小6

《生活科》

- ◆自分自身、身近な人々、社会、自然の特徴や良さや関りに気づく
- ◆身近な人々、社会、自然を自分との関りで捉え、自分自身や自分の生活について考え、表現する
- ◆意欲や自信を持って学んだり、生活を豊かにしたりしようとする

何が好き？

何に興味がある？

もっと知りたいことは何？

《自分の「好き」をスタートにした『My 探究』》

- ◇自分の「好き」を見つけよう
- ◇自分の「好き」を伝えよう

- ◇自分の「好き」を深めよう
- ◇他者のために伝えよう

- ◆自分の「好き」をスタートに、「自分が〇〇になるため」「他者が〇〇になるため」「他者に〇〇を伝えるため」という目的意識のある探究学習
- ◆伝える相手・提案する相手を明確にした探究学習
- ◆テーマの縦割り班での学習による異学年での相互に伝え合い学び合い
- ◆実体験「3みる」（聞いてみる・行ってみる・やってみる）
- ◆「もっと知りたいこと」に目を向け、学年と学年の探究がつながるように

好きなこと
得意なことは何？

中学校生活に
どう生かす？

中1

中2

中3

《「実生活・実社会の課題」を見つけ、社会へ還元する『My 探究』》

～『My 探究』HOP～

- ◇自分ってどんな人？
- ◇実生活での疑問・課題は何？

- ◆自分の興味・関心、好きなことなどを明らかにする
- ◆実生活・実社会の疑問や課題に目を向け「問い」を立てる
- ◆地域・社会のために提案する
- ◆職業の特色や自分との関わりについて考える

好きなこと
得意なことは何？

中学校生活に
どう生かす？

～『My 探究』STEP～

- ◇働くってどういうこと？
- ◇社会の中の自分にできることは？

《職場体験活動》

- ◆働くことの良さと意義に気づく
- ◆体験先で実社会の課題を見つける
- ◆自分にできることに目を向ける
- ◆社会と自分とのつながりに気づく

自分の良さは
地域・社会の
どこで
どのように
役立つ？

～『My 探究』JUMP～

- ◇よりよく生きるってどういうこと？

- ◆自分の興味・関心を実生活や実社会での疑問や課題につなげて「問い」を立てる
- ◆「社会と自分」のつながりを考え、自分にできることを見つける
- ◆社会や自分の将来がより良くなる提案をする

実社会の課題は何？
「社会と自分」の
つながりは？

《進路実現へ》
自分の「好き」「学び」「価値」は
社会でどう役立つ？
将来にどう生かす？



(3) 今後の改善策

「My探究」をアウトプットする相手を明確にして探究活動に取り組む



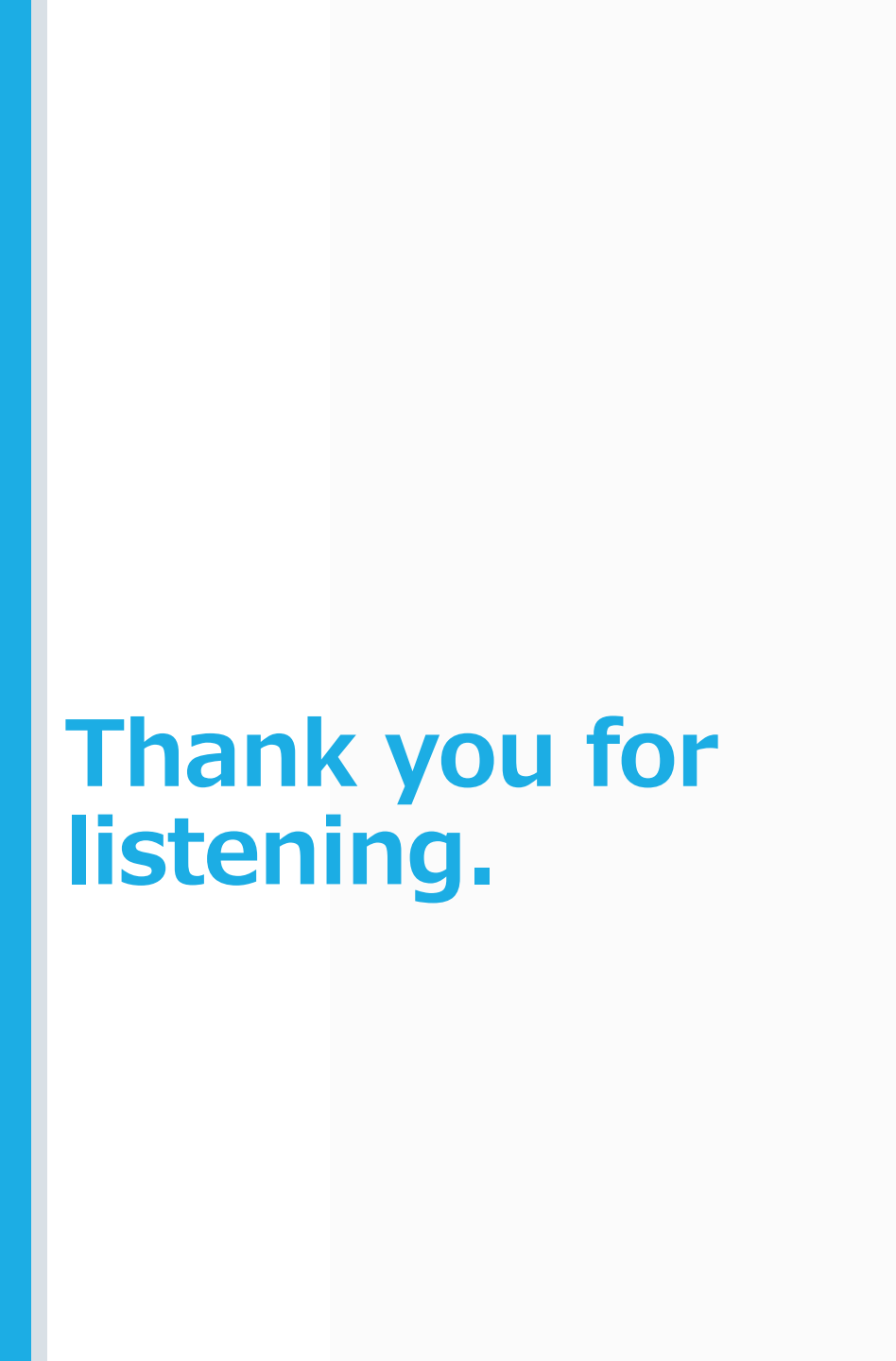


(3) 今後の改善策

職場体験活動を探究のサイクルに有機的に組み込み、
探究活動とキャリア教育とのより一層の融合を図る。



Shokuba Taikenkatudo Exploration Project
①～④を「STEP～職場体験活動探究プロジェクト～」とします!!



**Thank you for
listening.**